

4月10日 朝礼にて 校長講話

入学式、始業式を経て、今日で3日目ですが、その間に先生は、3つも良いことを聞いたので、今日はその紹介をします。

1つめは、入学式のことです。入学式が終わって、来賓の人たちと校長室でお話をしたのですが、「やっぱり6年生は違いますね。式の間中、座っている姿が素晴らしかったです」とほめていただきました。入学式の主役はもちろん1年生だけど、参加している6年生の姿をちゃんと見て、「すごいですね」とほめていただけて、先生はとってもうれしく思いました。

2つめ、3つめは、次の日の見守り隊の方との顔合わせの時のことです。会が始まる前に、見守り隊の女の方が先生の方に寄ってきて「校長先生、校長先生、前から機会があったら言いたかったんだけど、5年生のG君が本当にちゃんと団長の仕事をしていて、ほめてあげてください。」ということですが。G君は昨年度、4年生で団長さんを務めてくれていたのですが、小さい子が困らないよう、手をつないであげたり、ちゃんと行けるように気を配ってくれたりしてくれていたのです、いつかほめてあげてくださいと言って行かれました。

3つめは見守り隊の方に代表として3年生のEさんがしっかりあいさつをしてくれました。見守り隊の方が、「あんなにしっかりとあいさつができるんだね。」とほめてくれました。先生も、ほめてもらってとてもうれしく思ったので、紹介しました。

地域の人たちは、みんなのことをいつもちゃんと見守ってくれています。そんな気持ちに応えるために、一番いいのはあいさつだよ。しっかりできると思います。今日、ちゃんとあいさつできた人はどのくらいいますか。いっぱいいるね。今日は、うれしかったことと、お願いのお話しでした。